

「持続可能な観光」機運醸成のためのワークショップ（徳島会場）を開催

（ブランディング）

2022年7月に設立した「四国『持続可能な観光』推進ネットワーク」の活動の一環として、この度、NPO法人大雪山自然学校代表理事の荒井一洋様を講師にお招きし、徳島県美波町で、持続可能な観光に向けた機運醸成を目的としたワークショップを開催しました。

ワークショップには、美波町の職員、（一社）四国の右下観光局、観光関連事業者といった様々な業種の方にご参加いただき、持続可能な観光の必要性や国際認証の取得についてグループワークやフィールドワークを通じて意見交換を行いました。

（実施日時）2023年11月1日（水）9:30～17:30

（実施場所）日和佐公民館 3階 大会議室（美波町）

（参加者）12名

（機構出席者）竹内チームマネジャー、坂本マネジャー



＜商店街でのフィールドワークの様子＞



＜ワークショップの様子＞

2023年度 四国ツーリズム創造機構 第2回意見交換会を開催

（ブランディング）

11月10日（金）、協賛会員・顧問、徳島県内の賛助会員の皆さまとの意見交換会を鳴門市で開催しました。

意見交換会では、冒頭、桑村本部長からの挨拶の後、当機構が今年度取り組んでいる、サステナブルツーリズムや四国観光・旅アプリ「しこくり」、アドベンチャートラベルなどのインバウンド事業などについて、進捗状況を説明しました。その後、ご出席いただきました四国4県のご担当者に、各県の取り組みなどについて、ご説明いただきました。

また、交流会も開催し、四国の観光振興に向けて取り組んでいくことを確認しました。

（実施日）2023年11月10日（金）

（実施場所）アオアナルトリゾート（鳴門市）

（顧問・会員参加者）意見交換会：32名、交流会：25名

（機構参加者）意見交換会：桑村本部長 ほか8名

交流会：半井代表理事 ほか9名



＜意見交換会の様子＞



＜交流会の様子＞

新潟市議会が「四国『持続可能な観光』推進ネットワーク」の行政視察を実施

(ブランディング)

11月15日（水）、新潟市議会「広域観光交流促進調査特別委員会」による四国「持続可能な観光」推進ネットワークの取り組みについての行政視察が行われました。今回の行政視察は、四国が「持続可能な観光」について積極的な取り組みを行っているエリアであるとの評価をいただき実現したもので、前日には持続可能な観光の国際的な認証団体であるグリーンディステーションズが実施する表彰制度である2023年度版「世界の持続可能な観光地TOP100選」に2年連続で選出された愛媛県大洲市の取り組みも視察していただきました。

視察では、当機構から、「四国『持続可能な観光』推進ネットワーク」の設立経緯と概要のほか、持続可能な観光に取り組む理由やその効果への期待、KPIなどについて説明しました。

その後は、新潟市における取り組みのご紹介、質疑応答等を通じて、皆さまとの活発な意見交換の場となりました。



(実施日) 2023年11月15日（水）

(実施場所) レクザムホール 特別会議室（高松市）

(参加者) 新潟市議会「広域観光推進調査特別委員会」
議員10名、執行部1名、事務局2名 計13名
(機構参加者) 桑村本部長、神野副本部長

四国「持続可能な観光」推進ネットワーク第5回会議を開催

(ブランディング)

11月22日（水）今治市で、四国「持続可能な観光」推進ネットワークの第5回会議をオンライン・対面式のハイブリッド形式で開催しました。今回、新規会員として（一社）黒潮町観光ネットワーク様に参加いただき、会員は20団体となりました。

会議では、2023年度版「世界の持続可能な観光地TOP100選」に選定された、徳島県三好市、香川県丸亀市、愛媛県大洲市の各担当者から、選定の理由となった各地域での優れた取り組み「グッド・プラクティスストーリー」について情報共有いただきました。

また、持続可能な観光地の国際認証に関するサポートを展開している、（一社）サステナビリティ・コーディネーター協会の久保業務執行理事より、事業内容をご紹介いただきました。

その後、事務局から今年度の活動状況の進捗報告を行った後、2024年度事業の方向性について、意見交換を行いました。第6回会議の開催は2024年2月頃を予定しております。

(実施日時) 2023年11月22日（水）14:00～16:30

(実施場所) 今治地域地場産業振興センター
2階 中会議室（今治市）

(参加者) 33名 会 員：17団体
アドバイザー：四国運輸局
オブザーバー：環境省、愛媛県、高知県、
(株)四国銀行、(株)伊予銀行

(機構参加者) 桑村本部長、竹内チームマネジャー、
坂本マネジャー、佐伯マネジャー



<会議の様子>

「2023年度 第3回修学旅行研究会」に参加

(マーケティング)

11月2日(木)、修学旅行研究会事務局主催の今年度3回目となる研究会に参加しました。

今回は横浜市内の中学校を会場として、北海道・九州・沖縄方面の修学旅行を実施している横浜市内公立中学校3校の校長先生より、事例発表及び情報提供が実施されました。

事例発表後の質疑応答の中では、「修学旅行の中で何を学んでほしいか」との質問に対し、「他人と寝食を共にするという非日常を通じての生徒同士の交流や結びつき」、「他人とのコミュニケーション能力や社会的マナーを学ぶこと」という回答がありました。

また、「旅行先を決定する際の情報源(他の先生方・SNS・旅行会社等)は何か」という質問に対しては「周りの先生方や旅行会社からの提案の中からの情報提供が主である」との回答がありました。

今回の研究会で得た情報を、修学旅行を主とした四国への教育旅行の誘致に活かしてまいります。

(開催日) 2023年11月2日(木)

(開催場所) 横浜市立横浜吉田中学校内 会議室(神奈川県横浜市)

(参加者) 全国修学旅行研究協会、中学校校長会、横浜市内公立中学3校 校長、
学識経験者、各自治体、JAL、ANA

(機構参加者) 長谷部チームマネジャー

「World Travel Market (WTM2023)」へ出展

(マーケティング)

11月6日(月)～8日(水)、日本政府観光局(JNTO)との共同で、イギリスの旅行博「World Travel Market (WTM2023)」に出展しました。当機構は、商談相手からの手配依頼に迅速かつ的確に対応できるよう、ランドオペレーターである(株)穴吹トラベルとともに商談に臨みました。

商談ではアドベンチャートラベルを中心としてアピールし、これまでゴールデンルートへ送客していたという旅行会社から、新たな送客先として地方を求める声もあり、今後のインバウンド増加の可能性を感じられました。

商談自体は事前マッチング制でしたが、ウォークインでのコンタクトもあり、予定していた商談と並行して、四国の基礎的な情報や四国遍路をはじめとするアドベンチャートラベル、そして四国内の宿泊施設・飲食店リストの提供など、情報発信も行いました。また、愛媛県観光物産協会からも担当者が同席し、情報発信をしました。

WTMの翌日には、JNTO主催のVisit Japan Nightに参加しました。こちらは、WTMの共同出展者とイギリスのメディア、旅行会社とのコネクションづくりの場として催されたもので、日本側を含めて100名程度が参加しました。JNTO、日本国大使館公使の挨拶のあと、当機構は5分程度、四国についてのプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションがその後の歓談中に四国についての話をするきっかけになり、良い情報発信となりました。

また、ラッキードロー(景品くじ)の景品として四国の地酒を4本提供しました。

今後もインバウンド増加に向けて、様々な機会をとらえ、情報発信してまいります。

【WTM2023】

(開催期間) 2023年11月6日(月)～8日(水)

(開催場所) エクセル ロンドン

(機構参加者) 桑村本部長、松本チームマネジャー、中村マネジャー

(来場者数) 43,727名(2022年35,825名 前年比122%) ※速報値



<WTMでの商談の様子>



<Visit Japan Nightでのプレゼンの様子>

【Visit Japan Night】

（開催日）2023年11月9日（木）

（開催場所）ジャパン・ハウス ロンドン

（機構参加者）中村マネジャー

JNTO海外事務所の現地採用職員向け研修に登壇

（マーケティング）

11月17日（金）、日本政府観光局（JNTO）海外事務所の現地採用職員に対して、四国についての基礎的な情報及び当機構の取り組みについて研修を行い、東アジア、東南アジア、欧州、豪州の計10以上の海外事務所の現地採用職員が受講しました。

現地採用職員には日本語がわからない職員も多いことから、日本語と英語の両方で、四国の位置、東京・大阪からのアクセス、当機構のサステナブルツーリズムやアドベンチャートラベル、四国観光・旅アプリ「しこくるり」の取り組み等について説明しました。受講した現地職員からは、四国でのムスリム対応の状況や、四国にあるランドオペレーター、英語対応可能で大人数受入が可能な宿泊施設、団体受け入れが可能な伝統文化体験等について、多くの質問がありました。今後もインバウンド増加に向けて、関係機関との連携を強化しながら情報発信してまいります。



（開催日/開催場所）2023年11月17日（金）/オンライン

（機構出席者）桑村本部長（登壇）、中村マネジャー

西日本商談会へ出展及びFAMツアーへ協力

（マーケティング）

11月24日（金）、JNTO主催の西日本商談会に、当機構の欧州レップを委託しているミキ・ツーリストとともに共同出展しました。本商談会に参加した旅行会社はイギリスが7社、オーストラリアが3社、ニュージーランドが2社です。四国からは、アドベンチャートラベルを得意とするランドオペレーター3社が出展しました。

当機構は欧州レップとの連動を考慮し、主にイギリスの旅行会社と商談を行いました。四国について初めて知る会社もあり、そのような会社ほど、モデルコースとガイドについての情報が求められました。主に、どのようなハイライトがあるかを知りたい、英語のガイドが手配できるかを知りたいというものです。このようなニーズに対応できるよう、今後、当機構HPで、モデルコースやガイド情報の拡充を図ってまいります。

また、本商談会に先立ち、JNTOの主催でオーストラリア、ニュージーランドの旅行会社を招請し、アドベンチャートラベルをテーマとするFAMツアーが行われました。FAMツアーでは高知県、愛媛県に立ち寄りましたが、当機構は域内のDMOとの調整を行い、FAMツアーの実施に協力しました。

今後も関係機関、関係事業者と連携しながら、四国全体でのインバウンド誘客に取り組んでまいります。

（開催日）2023年11月24日（金）

（開催場所）ホテルニューオータニ博多（福岡県福岡市）

（機構参加者）中村マネジャー

（四国の参加事業者）KochiAmigo株式会社、
四国ツアーズ株式会社、
株式会社穴吹トラベル



「四国インバウンド商談会in徳島2023」を開催

(マーケティング)

11月29日（水）、東アジアの現地旅行会社及び在日ランドオペレーター、欧米豪及び東南アジアをターゲットとする在日ランドオペレーター等を招請し「四国インバウンド商談会in徳島2023」を徳島市で開催しました。招請社については21社、四国側の参加者は、ホテル、旅館、観光施設、交通事業者等の観光関連・運輸事業者、観光協会等で合計43社にご参加いただきました。インバウンド需要が本格的に回復する中、四国の観光事業者から旅行会社・ランドオペレーターの担当者の方々に対し、熱のこもった商談が行われました。また商談会に引き続き意見交換会も開催され、親睦を深めていただきました。

(実施日時) 2023年11月29日（水）

商談会：13:00～18:00 意見交換会：19:00～20:30

(実施場所) 阿波観光ホテル（徳島市）

(招請社) 海外旅行会社（台湾3社、香港1社、中国1社）、在日ランドオペレーター16社

(参加者) 四国側参加事業者 43社

(機構参加者) 桑村本部長、松本チームマネジャー、大上マネジャー



<挨拶の様子>



<商談の様子>



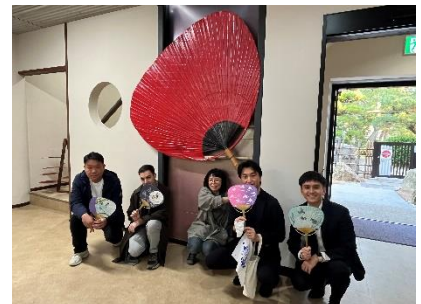
<意見交換会の様子>

また、商談会に先立ち、11月27日（月）～29日（水）の3日間で3コース（香川・徳島コース、愛媛・徳島コース、高知・徳島コース）に分かれて、2泊3日のFAMツアーを実施し、計10社11名の参加をいただきました。各コースの概要は以下のとおりです。

【香川・徳島コース】

1日目は屋島での瓦投げ体験から始まり、午後は丸亀のうちわ作り体験を実施し、中津万象園や丸亀城を散策しました。夜は丸亀の人気店での骨付鶏を堪能いただきました。

2日目は体験づくりの1日で、高松盆栽の郷での苔玉作り、讃州井筒屋敷での和三盆作り、白鳥神社での弓道、最後に阿波おどり体験と、様々な日本、そして四国の文化の体験をしていただきました。



<丸亀うちわづくり>

【愛媛・徳島コース】

1日目は大洲散策・臥龍山荘での茶道体験、松山城・道後エリア散策を実施しました。各スポットでは、歴史的な町並みや建物に、関心をもっていただけました。

2日目は主にしまなみ海道でのサイクリング体験、徳島県美馬市のうだつの町並みの散策を実施しました。しまなみ海道でのサイクリングは、天候にも恵まれ、美しい景色の中でお楽しみいただくことができました。



<臥龍山荘での茶道体験>

【高知・徳島コース】

1 日目は桂浜散策とかつおの薫焼きを体験していただきました。坂本龍馬やかつおなど、“高知”を感じられる1日であり、夜には土佐芸妓の舞を楽しんでいただきました。

2 日目は竹林寺で見頃の紅葉を見た後、徳島県に移動し、かずら橋を渡り、祖谷でそば打ち体験をしていただきました。そば粉を挽くところから体験できることは珍しく、打ったそばは美味しくお召し上がりいただきました。



<かつおの薫焼き体験>

【3コース共通】

香川・愛媛・高知の各コースは、2日目の鳴門市の宿泊先で合流し、3コース全員ホテルでの夕食会に参加いただきました。3日目午前中は大塚国際美術館を見学いただきました。

3コースとも、四国ならではの体験をふんだんに取り入れるなど、参加者の方に大変好評いただきました。

今後は商談会参加の旅行会社・ランドオペレーター含め、アフターフォローをしっかりと行い、四国への誘客促進につなげてまいります。

観光庁主催「観光施策【官民連携】研修」へ参加

(その他)

当機構の観光戦略に掲げる人材育成に基づき、観光庁が実施した「観光施策【官民連携】研修」に参加しました。

当研修は、2030年にインバウンドを6,000万人とする目標等の達成に向けて、官民が連携して観光を日本の基幹産業へと成長させ、「観光先進国」を実現するために相互の視野及び発信の拡大を図ることを目的に実施されました。

今回の研修を日々の業務に活かし、四国の観光振興に努めてまいります。



<講義の様子>

(開催期間) 2023年11月27日(月)～12月1日(金)

(開催場所) 国土交通大学校 柏研修センター(千葉県柏市)

(機構参加者) 松本統括副本部長



<研修終了後の集合写真>

今治南ロータリークラブを訪問

(その他)

11月21日(火)、昨年設立60周年を迎えた今治南ロータリークラブ(国際ロータリー第2670地区)様から依頼をいただき、当機構の沿革や、事業内容について講演を行いました。

(開催日) 2023年11月21日(火)

(開催場所) 今治南ロータリークラブ(今治市)

(機構参加) 桑村本部長



<講演の様子>

今月のオウンドメディア情報等

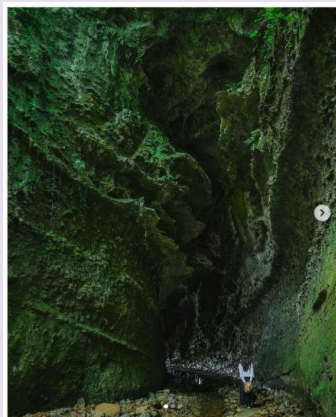
(清水CMOからの情報)

今月はInstagramについてご紹介させていただきます。

当機構のInstagramでは、エンゲージメント率（※）を重視し、毎月15投稿を実施しております。11月末時点で、今年度投稿した約100投稿のうち、インプレッションが高く、特徴的であった投稿を3つご紹介させていただきます。

（※）エンゲージメント率 = （いいね！とリアクション + 投稿の保存数 + コメント + シェア） ÷ インプレッション数

①縦型写真を活用した投稿（高知県：伊尾木洞）



エンゲージメント率：17.0%

いいね数：327

投稿の保存：15

投稿ページQRコード



1つ目は、高知県伊尾木洞の縦型画像の投稿です。

当機構では、今年度より横型写真の投稿に加えて、縦型写真も積極的に活用して投稿をしております。約100投稿のうちエンゲージメント率上位10投稿を見ると、縦型投稿（動画含む）は、8投稿と高い結果となりました。

縦型投稿の特徴として、スマホ画面での占有率が高くなることで、ダイナミックな印象を与えることが可能となり、伊尾木洞の魅力が伝わり、エンゲージメント率向上に繋がったと考えております。（写真素材は、[四国カメラ部様](#)よりご提供いただいております。）

②四国の魅力をコンパクトにまとめたUGCリール動画



エンゲージメント率：11.6%

いいね数：506

投稿の保存：40

投稿ページQRコード

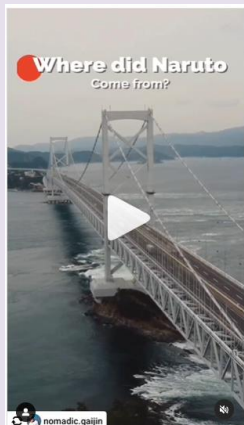
※音が出ます。



2つ目は、[colorcrrushさん](#)という日本在住歴も長いドイツ人トラベルライターが制作した四国の短尺動画のUGC投稿です。フォロワーが3万人いるインフルエンサーでもあることから、機構フォロワー以外のアカウントからの閲覧も多い結果となり、新しいユーザー層にリーチできたと考えています。投稿の保存が40と多いことも特徴的でした。

※当機構では、今年度よりUGC投稿も積極的に活用しております。UGC投稿は、機構 以外のユーザーが投稿した四国の魅力的な投稿をピックアップし、ユーザーへ依頼・許諾を得て機構のInstagramでも投稿しているものです。

③鳴門の渦潮を旅行者目線で表現したUGCリール動画



エンゲージメント率：11.9%

いいね数：225

コメント：26

投稿ページQRコード

※音量が出ます。



3つ目は、大鳴門橋遊歩道渦の道から見た渦潮を一人称の旅行者目線で撮影した短尺動画のUGC投稿です。

この投稿では、コメント欄に投稿元のアメリカ人ユーザーが四国についてコメントしてくれたことにより、投稿コメント欄に渦潮に驚くコメントや、四国の良さや四国を推薦してくれるコメントが寄せられました。旅行者目線で撮影した動画であることから親近感を持ってコメントをいただけたと考えています。

代表理事の主な動静

(その他)

11月10日（金）第3回意見交換会・交流会
14日（火）定例会議・推進会議（当機構の会議）

後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考（公式サイト等）
ミュージカル 「坊ちゃん劇場版KANO」	坊ちゃん劇場	2023年4月1日（土） ～2024年3月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html
四国コンテンツ映像フェスタ 2023	総務省四国総合 通信局・四国情報 通信懇談会	【審査員審査】 2023年12月11日（月） ～2023年12月25日（月）	https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/
四国カメラ部 第二回写真展	一般社団法人 四国カメラ部	2023年12月27日 ～2024年1月3日（水）	https://www.shikokucameraclub.com/
土佐の「おきやく」2024	土佐の「おきやく」 2024推進会議	2024年3月2日（土） ～2024年3月10日（日）	https://tosa-okyaku.com/

12月以降の主な予定表

区分	12月	1月	2月	3月
マーケ ティング (国内)	ANA誘遊四国キャンペーン2023（9月～3月） ● サイクルモードライド大阪2024 （3月2日、3日/大阪市）			
マーケ ティング (国際)		● TITF Business Matching 2024 TITF 2024 （1月24日～28日/タイ・バンコク）		
ブラン ディング	香川大学ビジネススクール公開講座（全5回開催） （12月7日～1月18日/高松市） ● 第3回意見交換会（1月24日/松山市） ● 四国周遊型ワーケーション推進協議会 （2月1日、2日/土庄町・小豆島町）			

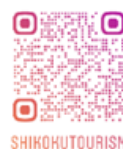
（一社）四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 神野、大上

TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ia>



SHIKOKUTOURISM